

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還） 43

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43838

白
工
隊
計
統
賬
師
p
R

安全保障課長

アメリカ局長

参事官

北米第一課長

安全
(22)

沖縄への自衛隊展開に由り

防衛省 PR 活動に ついて

46.3.26

米地- (所地)

3月26日付 Japan Times 朝刊 (3面)

に掲載された本件に関する記事 (如左別添)

1. 案し、同日 防衛省 長官官邸 在 報 録

録 田 部 員 照 合 した。 同 部 員 の 説

明 せ した。 下 記 の 如 く 記 載 あり。

記

1. 本件記事は 共同通信の 流 したものと
思ふ。 (最近 共同が 本件について 詳細 取材

GA-5

外務省

に 事 在。

2. 沖縄の P.R. は 148 回 を 使 用 した 計画 と
な 推 定 あり。

昭和 46 年 3 月 中 の 沖 縄 の 在 報 査 査
120 万 回 の あり。 防 衛 省 は 経 費 あり

国 民 一 般 へ 対 し

(自 衛 隊 の 理 解 を 得 る 意 図 あり。 今後 在 報
査 査 を 作 成 した。 今 年 は 之 等 一

般 査 査 を 可 成 り 沖 縄 の 体 制 不 安 あり

なり。 之 等 の 査 査 を 国 民 一 般 へ 推 定 計 画 あり

と思ふ。

3. 沖縄 本 島 の 自 衛 隊 員 109 名 を 4 月 上 旬
に P.R. せ した。 之 等 につ いて。

経 済 防 衛 省 は 此 海 道 (所 地 等)

の 本 島 隊 員 を 148 回 使 用 した。

GA-6

外務省

際 広報資料を携行、いさへく利用せ
(い) 提習あり (提習ありはなし)。

前記提習に基づき 沖縄と身寄 合計約
600名のい 109名を 東京秋田から 返次

沖縄に 帰郷せし。 各隊 兵士に 資料
携行を 依頼する 旨に あり。

但し 兵士に 携行の 同意する こと。 携行
は 協定 する こと 利用 する こと 兵士の 自由

である。

4. 九州 管内の 自衛隊員に 沖縄 方言を 教
習せしめ こと あり。

この 旨を 徹底 する。 共同 記者 会 とも あり
こと あり こと あり こと あり こと あり

が、 防衛 庁 (東京 部局) に 之を 寄託 する。

5. 広報 資料の 種類 として、 新聞 (タニシ
紙) カレンガ、 ニュース、 リポート を 寄託 する。

新聞は 第2冊 5丁部を 用意 する こと あり。

新聞は 第2冊 出し、 沖縄に 5丁部 送る こと
あり。 沖縄に 之を 広報 資料

は 隊員 会 (自衛 隊、 後援 団体) の 本部
に 沖縄に 送る こと。 同 本部を 通い こと

あり こと あり。

Before Units Move In

Pro-SDF Campaign Slated for Okinawa

A campaign to drum-up support for Japan's Self-Defense Forces and smooth the way for the planned stationing in Okinawa of 6,000 Ground, Maritime and Air Self-Defense Force men from Japan in July next year will begin in Okinawa next month.

The Defense Agency is spending about ¥10 million for the campaign to make the SDF more acceptable to the one million Okinawans.

Agency officials hope that the posters, calendars and leaflets to be used in the campaign will help erase ill-feelings that Okinawans have had for the military since the Japanese Imperial Army days.

To start the campaign, the agency plans to send 109 Okinawa-born members of the ASDF to the Ryukyus in early April.

Their main mission, the officials said, will be to demonstrate the orderly and disciplined life they lead in uni-

form. The men are posted at radar sites in and around Hokkaido at present.

For the agency's publicity drive—the first aimed at a specific region—Army staff officers have reportedly asked advertising firms for ideas.

The officers have also reportedly proposed that a number of men should study the Okinawa dialect within the Western Regional Headquarters in Kyushu to communicate better with Okinawans.

The publicity campaign calls for distribution of tabloid newspapers, calendars and leaflets introducing various angles of the life and work of SDF members.

The newspapers will give prominence to the agency's relief operations in times of natural disasters or emergencies, including the airlifting of persons requiring immediate medical treatment. About 50,000 copies of the newspaper are expected to be published twice a year.

46-3-26 Japan Times
80 21 3 00

敬呈 閣下
報道部長

秘
無期限

アメリカ局長
参事官
北米第一課長

安全保障課長

情報受取

沖縄への自衛隊展開に関する
防衛省 PR 活動について

46. 4. 22

米北(有地)

標記の件について、4月22日防衛省長官
官舎在報課泉田部長から本省を来訪し

説明紙1枚と、下記のとおり御参考紙。
(資料 米保山崎中隊長、米北1加藤中隊長)

米北(有地) 忘録)

記

1. 防衛省によると、自衛隊の沖縄への展開
により、現地の空気を考慮し、これをスルーズ

GA-5

外務省

1043

に実施するが、何らかの PR の必要感を
痛感している。

2. PR の実施については、沖縄住民に対し、
自衛隊の来島について説明し、歓迎感を

与えることが目的とされている。従って、
米北の PR 活動は、この目的を達成する

3. 現在考えていることと別添の PR 紙
とありである。之等より分れた準備中

の段階で、将来 PR を開始するとの
意向は、速に実施されるよう準備を急が

せざることを要する。

別紙の資料は、在報資料について、米保

の案文は米保作成されている。これ
作成の際に、御相談の旨に照らし、米

GA-6

外務省

タイミングも重要である。この（新）
意見を伺いたいと考えている。

4. 別添の資料を諸計画について若干補足す
れば十分とあり。

(1) リーフレット 5万部作成の予定

(2) タブレット版新報 2万部作成の上「サンデー
沖縄」(「今週の日」の沖縄版、発行部数約

5万)を通じて配布する。本日は同誌の
ページを買い取るか未定。持参する

結果ありと推測され、上記を2回実施する
のも一案と思う。

(3) カレンダー 7~8千部作成の予定。

(4) 絵巻物 カレンダーと共に沖縄への帰郷
隊員の姿や心構えを伝える。或いは

暑中見舞い等々、来年度の計画については作成の
等々あり。未定。

(5) 写真集の発行 陸海空各軍
40枚位を予定している。

(6) 陸新報 300~500作成。沖縄現地の
9月1日号に「~~新報~~」の
号を予定している。

(7) テレビ放映 30年ものから番組を
琉球テレビを通じて放映(4年以内

13本位作成)するのを予定している。

(11月)
(8) 記念式典への招待 昨年同様YS
11-1機(40%)を(使用)。昨年は5機
の招待あり。

5台のF3、ジャーク2台を中心とした招待
1台位を予定している。

(9) 部隊見学の案内 (8)と同様 YS-11を
1機 Y-2に提供す。

(10) 音楽隊派遣 要請に基いて派遣する
建案とし、2甲位実施する予定と組
んでいる。

(11) 帰郷隊員の帰郷費 本年秋以降
沖縄出身隊員を約100人、YS-11 3機
を貸与して使用、帰郷費の支給に努める。
また、前記搭乗料を執行せしめる
予定にある。

(注) 沖縄化地でのアムステルダム並みの隊員
会を利用する。同会に在る自衛隊員
の数は約 7~80人の組織とあり、
この自衛隊感懐は良好である。会長

は他場館等に訪ねるが、隊員会の
化地のため、本年の取柄に2機を来す。

2) 銀行例から借入した経済もあり、
最近は今、銀行の活動に力を入
れている。

月 的 沖縄の人に自衛隊の実態について理解していき、親近感を持ってもらうことを月 的とする。

計 画 (1) 自衛隊紹介リーフレットの配布

自衛隊の現状を紹介するリーフレットを作成し配布する

(2) タブレット版の配布

沖縄出身隊員、自衛隊の民生協力などを中心としたタブレット版を配布する

(3) カレンダーの配布

自衛隊生活を取りあがた来年度のカレンダーを配布する

(4) 絵はがきの配布

自衛隊の隊内生活を中心とした絵はがきを作成し配布する

(5) 写真パネルの展示

自衛隊の写真パネルを作成し、現地団体主催の行事に展示する

(6) 壁新聞の掲示

壁新聞を増刷し適当なところに掲示する

(7) テレビの放映

既存の広報映画をテレビ放映する

(8) 記念式典に招待

自衛隊記念日式典に沖縄の有識者を招待する

(9) 部隊見学の案内

西部方面隊等の部隊見学に沖縄の有識者を招待する

(10) 音楽隊の派遣

現地団体が主催する行事に際し要望に応じ音楽隊を派遣する

(11) 帰郷隊員による広報

沖縄出身隊員の帰郷に際し上記のリーフレット、カレンダー等を提供する